ごあいさつ

理事長　山口　宏

皆様には、平素より伊万里信用金庫をお引き立て頂き、心より厚く御礼申し上げます。

本年も、伊万里信用金庫の経営方針や業務の内容、業績などをご紹介し、一層ご理解をいただくためにディスクロージャー誌「2024いまりしんきんレポート」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和５年５月、新型コロナウイルス感染法上の位置づけが２類から５類に移行され、社会経済活動の正常化が進み、飲食や観光などを中心にサービス消費や海外旅行者の増加による消費も回復するなど、わが国の景気は緩やかな回復を続けています。

一方で紛争による世界的エネルギー問題や食糧価格の高騰、欧米の金融引き締め等による円安局面の長期化、中国経済の先行き懸念など、経済・金融の両面で依然として不確実性が高い状況が続いています。

中小企業にとっては、人口減少と少子高齢化が進み、労働力の減少に伴う売上の伸び悩み、慢性的な人手不足や仕入価格・人件費の高騰、消費税インボイス制度・電子帳簿保存法施行など経営環境の変化もあり、景気の先行きに不安を感じる１年でした。

そのような中、伊万里信用金庫は伊万里市と地方創生に関する包括連携協定を締結、その事業として関係人口の創設事業「副業人材マッチング」プロジェクトを開催。様々な経営課題の解決のために、都市部人材が登録する副業マッチングプラットホームに企業を掲載、専門的に優秀な人材を企業とマッチング契約で繋ぐ取組を行い、３か年で29企業が参加いたしました。

また、各種補助金申請の支援事業にも力を注ぎ、状況は30先の採択を得て採択率は83.3%でした。

さらに北部九州13信用金庫の合同で、第７回しんきん合同商談会をマリンメッセ福岡で、地域の中小企業の事業発展と地域経済の活性化・地域振興等に貢献させて頂きたいとの思いで開催しました。各地より340社の出展を行い異業種による展示、個別商談会を開催。当金庫より12社が出展、63件のマッチング支援を行い取引成立にも繋がりました。

地域貢献としては、「信用金庫の日」にちなみ献血活動を行い、第18回グラウンドゴルフ大会を開催したところ、何れも多数の方にご協力･ご参加いただきました。また、「集まろうイマリ」雑貨市を開催したところ、雑貨ブース・フードブースの出店数多く、来場者も多数あり今年度も開催を予定しているところです。

令和５年度の決算は、期末残高で預金が978億円、貸出金が625億円となりました。損益の面では堅実に業務収益の計上となり、当期純利益が２億円となりました。自己資本比率は国内基準の４％、国際基準が８％以上と定められている中で､伊万里信用金庫は12.74%となり健全な経営を維持しております｡これもひとえに、地域のお客様のお力添えの賜物と深く感謝いたしております。

いよいよ、伊万里信用金庫は令和７年２月に創立100周年を迎えます。この間、先人達の努力とそれを支えて頂いた会員、総代の方々の、おかげさまをもちまして、地域から信用、信頼され事業を継続することができました。これからも、取引先に寄り添い、取引先から必要とされる「いまりしんようきんこ」を目指して、地域の取引先の皆様のため、本業支援、販路拡大など、地域密着金融の推進を役職員が一丸となり、お客様一人ひとりの目線に立った課題解決に努め、地域のお客様に感謝の気持ちを表す年としてまいります。

「未来を見据えた地域社会への貢献と経営基盤の強化」をスローガンとして節目の年を迎え、変化の時代に乗り遅れないように行動を起こして参りたいと思います。今後ともより一層の支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和６年６月

経営理念

○地域金融機関として地域産業・経済の健全なる発展を目指します。
○地域金融機関として地域住民の生活文化の向上を図り豊かな未来創りを目指します。
○地域金融機関として信用金庫の使命・役割を果たし社会的評価の向上を目指します。
○地域金融機関として活力ある職場環境創りに努め信用・信頼・信任される人材育成を目指します。

伊万里信用金庫行動綱領

伊万里信用金庫は、高い公共性を有し、地域の中小企業と地域住民のための協同組織の金融機関として、①中小企業の健全な発展、②豊かな国民生活の実現、③地域社会繁栄への奉仕の三つのビジョンのもと、その社会的使命を自覚し、地域の課題解決と持続的発展のために尽力して参りました。

これからもそうした社会的使命と責任を全うする金融機関として、地域社会の負託に応え、これまで以上の揺るぎない信頼を確立するために、本行動綱領を定めるものであります。

(信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任)

1．信用金庫のもつ社会的使命と公共性を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努める。

(質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献)

2．経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまのニーズに応えるとともに、市民生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

(法令やルールの厳格な遵守)

3．あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

(地域社会とのコミュニケーション)

4．経営等の情報の積極的、効果的かつ公正に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。また、信用金庫を取り巻く幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通して、社会からの理解と信頼を確保し、自らの価値向上を図る。

(人権の尊重)

5．すべての人々の人権を尊重する。

(従業員の働き方、職場環境の充実)

6．従業員の多様性、人格、個性を尊重する働き方を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を確保する。

(環境問題への取組み)

7．資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

(社会参画と発展への貢献)

8．信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

(反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応)

9．社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努める。

経営方針

1）課題解決型金融の強化

地域金融機関として、課題解決型金融への取組み等を通じて、地域活性化や地域の持続的な発展を目指します。

2）独自性のさらなる発揮

協同組織金融機関の特性を活かし、地域の人と人、企業と企業の絆をつなぐ相互扶助の金融機関としての「存在感」「しんきんブランド力」をさらに発揮して参ります。

3）永続性ある経営の確立

金庫理念の教育に取組み、企業の社会的責任であるCSR経営を目指し、内部管理態勢の整備、経営効率の向上に努め永続性ある経営の確立に努めます。

金庫の主要な事業の内容

●預金業務

預金　当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、納税準備預金等を取扱っております。

●貸出業務

貸付　手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。

手形の割引　商業手形の割引を取扱っております。

●商品有価証券売買業務　国債等公共債の売買業務を行っております。

●有価証券投資業務　預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

●内国為替業務　送金為替、当座振込及び代金取立等を取扱っております。

●外国為替業務　輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務について信金中央金庫の取次業務を行っております。

●附帯業務

信金中央金庫、他各種代理業務
保護預り及び貸金庫業務
有価証券の貸付
債務の保証
公共債の引受及び国債等窓口販売業務
保険商品の窓口販売
投資信託の窓口販売
電子債権記録業に係る業務
地方公共団体の公金取扱業務

役員一覧

（令和６年６月末現在）

役員	氏名	常勤・非常勤の別	代表・非代表の別	担当部門
理事長	山口　宏	常勤	代表	総括
常務理事	岩本　貢	常勤	代表	総括補佐、業務部長委嘱、営業推進部長委嘱
常務理事	谷口　周作	常勤	代表	総括補佐、総務部長委嘱、財務企画部長委嘱
常勤理事	田代　俊二	常勤		審査管理部長委嘱
常勤理事	松園　正範	常勤		本店営業部長委嘱
会長	中山　武重	非常勤		
理事	古賀　富男	非常勤※1		
理事	吉岡　正夫	非常勤		
理事	三井　鐘憲	非常勤※1		
理事	前田　清浩	非常勤※1		
常勤監事	福田　幸一朗	常勤		
員外監事	山本　洋一郎	非常勤※2		

※1　信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です
※2　信用金庫法第32条５項に定める員外監事です